取扱説明書

Logicool® Wireless Solar Keyboard K750

ロジクール ワイヤレス ソーラーキーボード K750

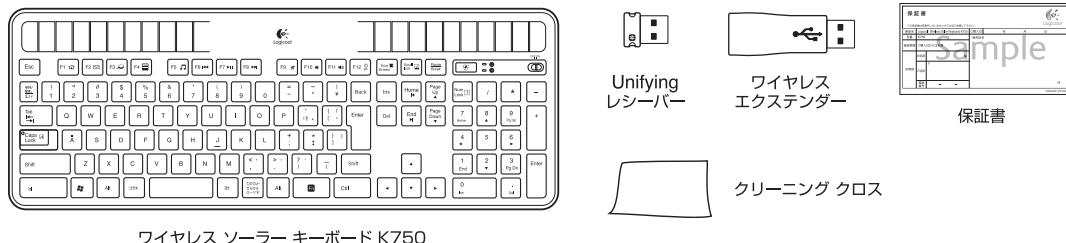
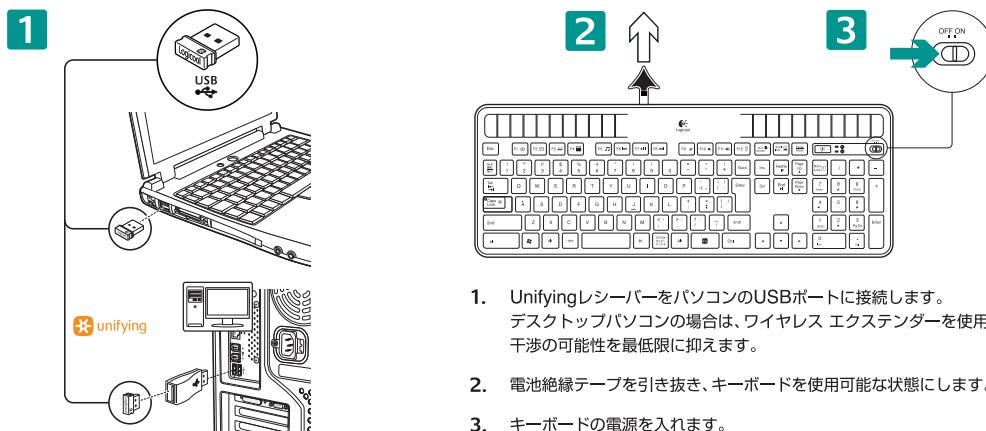
パッケージ内容

ワイヤレス ソーラー キーボード K750

Unifying
レシーバー

ワイヤレス
エクステンダー

保証書

クリーニング クロス

キーボードのセットアップ

1. UnifyingレシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
デスクトップパソコンの場合は、ワイヤレス エクステンダーを使用して、無線 (RF) 干渉の可能性を最低限に抑えます。
2. 電池絶縁テープを引き抜き、キーボードを使用可能な状態にします。
3. キーボードの電源を入れます。

必要となる光量は?

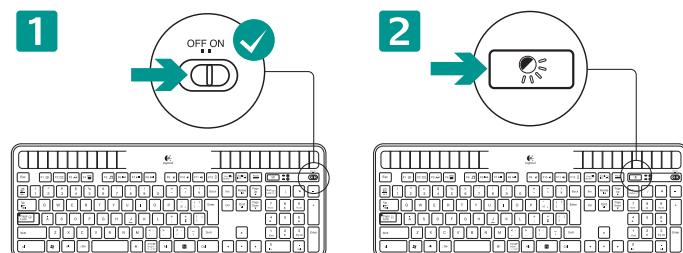
K750の動作および充電には、わずかな光量しか必要としません。間接的な日光や室内光で十分です。

薄暗い室内光に継続して当てておくことで、K750は十分使用できるレベルに充電されます。室内環境では、通常、部屋が暗くなる期間が発生するため、一日中、適度なレベルの室内光に当てておくことをお勧めします。K750を明るい環境に置いたり、直射日光を当てることで、K750の充電時間は大幅に短縮されます。

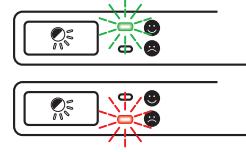
K750は、電源がオフになっているときも、自動的に充電を行います。このようにして充電された電力で、K750を光のないところでもしばらく使用することができます。フル充電すると、再び充電が必要になるまで、暗闇でもK750を3ヵ月以上操作することができます。

十分な光量があるか確認

次の方法で、K750に十分な光が当たっているかどうかを判断します。光量確認ホットキーを使用すると、K750に十分な光が当たっているかどうかが表示されます。

1. K750の電源が入っていることを確認します。
2. 光量確認ホットキーを押します。光量確認LEDは、**緑色**または**赤色**に点灯するか、あるいは点灯しません。詳細については、「光量確認LEDの読み方」を参照してください。

光量確認LEDの読み方

- **光量確認LEDが緑色に点灯**：K750には十分な光が当たっており、いつでも使用できます。
- **光量確認LEDが赤色に点灯**：K750を長期間使用し続けるには、さらに明るい光に当てる必要があります。

  注 光量確認LEDが点灯しない場合は、「トラブルシューティング」の詳細情報を参照してください。

ソーラー アプリケーションの使用

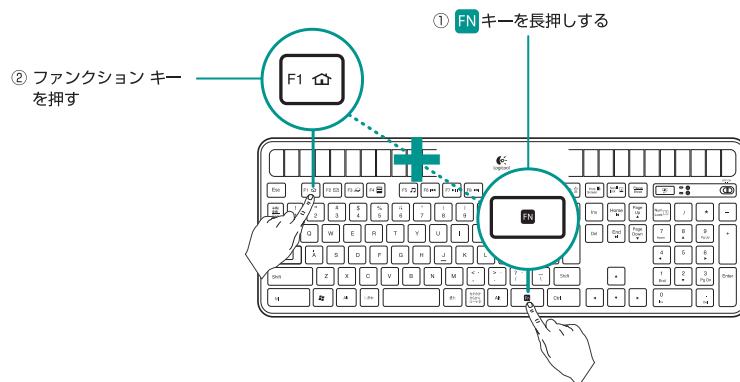
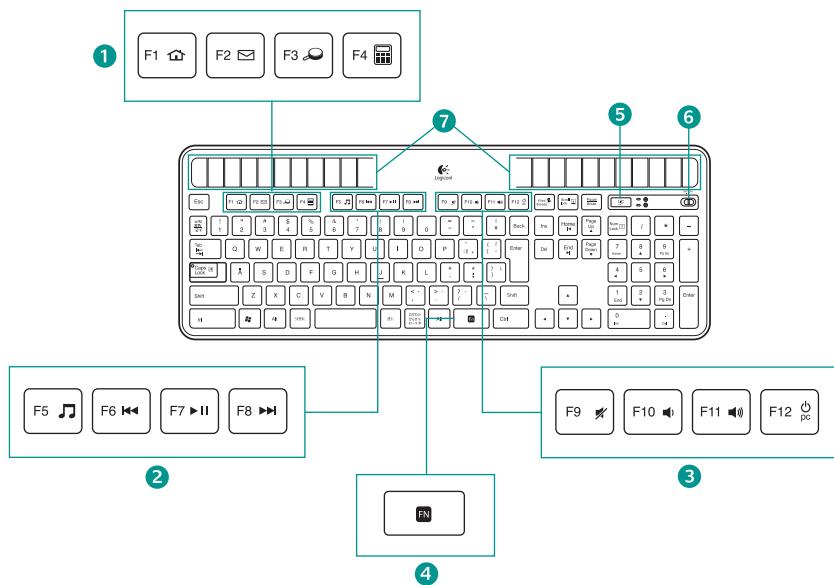
K750キーボードの電池残量履歴を記録しながら、K750に当たっている光量をビジュアルかつ簡単に確認する方法があります。ソーラー アプリケーションを www.logicool.co.jp/k750/solarapp からダウンロードし、インストールしてください。

- ソーラー アプリケーションは、バックグラウンドで動作し、K750の電池残量が変化(増加または減少)した場合に通知を行います。
- K750に十分な電力を蓄えておくため、光量確認ゲージが常に100ルクス以上になるようにしてください。
- ソーラー アプリケーションをフォアグラウンドに表示するには、キーボード上の光量確認ホットキーを押します。ソーラーアプリケーションがポップアップし、直ちに光量確認ゲージがアクティブになります。

キーボードのファンクション キーの使用

使いやすいように機能拡張されたファンクション キーにより、アプリケーションを簡単に起動できます。拡張機能(黄色のアイコン)を使用するには、まずFNキーを押し続けてから、使用するファンクション キーを押します。

ヒント ソフトウェア設定で、FNキーを押すことなく、**FN**モードを反転させて拡張機能に直接アクセスすることができます。*

* SetPoint™ソフトウェアが必要です。(www.logicool.co.jp/downloadsよりダウンロード可能)

キーボードの各部説明

1. **アプリケーション ゾーン**
   - FN + F1 インターネット ホーム
   - FN + F2 電子メール アプリケーションの起動
   - FN + F3 Windows検索の起動*
   - FN + F4 電卓の起動
2. **マルチメディア ナビゲーション ゾーン**
   - FN + F5 メディア アプリケーションの起動
   - FN + F6 前のトラック
   - FN + F7 再生/一時停止
   - FN + F8 次のトラック
3. **マルチメディア 音量 ゾーン**
   - FN + F9 ミュート
   - FN + F10 音量ダウン
   - FN + F11 音量アップ
   - FN + F12 スリープ モード
4. FN キー
5. 光量確認ホットキー
6. キーボード電源スイッチ
7. 太陽電池

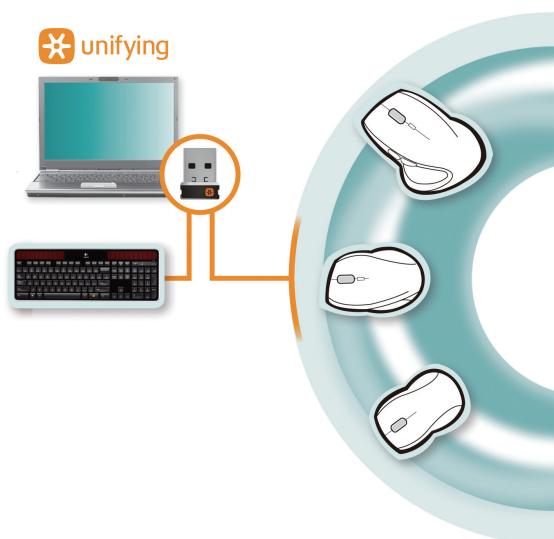
* SetPoint™ソフトウェアがインストールされている場合、ワンタッチ検索が可能です。

挿したままOK。ジャマにならない。たくさんつながる。

Logicool® Unifyingレシーバーをご使用いただくことで、対応しているワイヤレス キーボードやマウスを同じレシーバーに簡単に追加できます。

使い方は簡単。Logicool® Unifyingソフトウェア* を起動してから、画面の指示に従ってください。

詳細情報およびソフトウェアのダウンロードについては、**www.logicool.co.jp/unifying** にアクセスしてください。

* [スタート] > [すべてのプログラム] > [Logicool] > [Unifying] > [ロジクール Unifying ソフトウェア] をクリックします。

Unifyingレシーバー};に関するFAQ

Q. Unifyingレシーバーには最大何台までのデバイスの接続が可能ですか?
A. 最大6台まで可能です。

Q. 7台目を接続しようとするとどうなりますか?
A. Unifyingソフトウェアの画面に、デバイスを1台切り離すよう注意のメッセージが表示されます。

Q. Unifyingレシーバーに1台のデバイスが接続されている時と、複数台数接続されている時とでは、各デバイスのワイヤレス接続のパフォーマンスには違いはありますか?
A. いいえ。1台でも、6台でも常にワイヤレス通信のパフォーマンスは一定ですので、マウスの反応が遅くなったりすることはありません。

Q. パソコンに複数のUnifyingレシーバーを接続し、複数のデバイスからコントロールすることは可能ですか?
A. 可能です。Unifyingレシーバー1台に対し、1台のデバイスを接続する際(同梱のUnifyingレシーバーとデバイスの組み合わせ)は、設定は何もいりません。
Unifyingレシーバーをパソコンに接続し、デバイスの電源を入れるだけです。
各Unifyingレシーバーにさらにデバイスを追加設定する際は、設定を行いたいUnifyingレシーバーだけがパソコンに接続された状態で行ってください。
Unifyingソフトウエアは、パソコンに認識されている1台のUnifyingレシーバーにしか設定を行えません。
各設定が完了すれば、パソコンに複数のレシーバーを接続して使用するのは問題ありません。

Q. 1台のデバイスに、同時に複数のUnifyingレシーバーを接続させることは可能ですか?
A. できません、Unifyingレシーバーは同時に最大6台までの接続は可能ですが、デバイスは常に1台のUnifyingレシーバーとしか接続できません。

Q. ロジクール以外のメーカーの2.4GHzワイヤレステクノロジー採用のマウスやキーボードも、Unifyingレシーバーで接続可能ですか?
A. できません。ロジクールの採用している2.4GHzワイヤレステクノロジーは、独自の技術を採用し、従来の2.4GHzワイヤレステクノロジーよりも接続の安定性、データ通信速度において優れています。他メーカーが採用する従来の2.4GHzワイヤレステクノロジーとは互換性がありません。

Q. かつてより販売されているロジクールのワイヤレスマウス、キーボードをUnifyingレシーバーで接続することは可能ですか?
A. できません。従来から販売しているロジクール製ワイヤレス機器には、27MHz、2.4GHz、Bluetooth®の3種類のワイヤレステクノロジーを使用しているものがあります。Unifyingテクノロジーはこれらとは異なる新しい技術です。
製品本体、製品パッケージ、および弊社ウェブサイトでUnifyingマークが付いていることをご確認のうえ、製品のご購入をお願いします。
Unifyingマークの付いた製品は全て一つのUnifyingレシーバーで最大6台まで接続が可能です。

トラブルシューティング：キーボードが動作しない

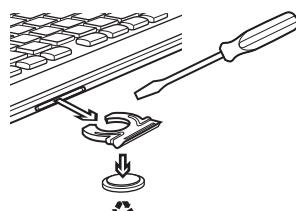
- Unifyingレシーバーを点検してください。また、接続するUSBポートを変えてみてください。
- キーボードとレシーバーの距離を確認してください。K750をUnifyingレシーバーに近づけてみてください。または、デスクトップパソコンを使用している場合は、ワイヤレス エクステンダーにUnifyingレシーバーを接続してください。
- K750の電源を確認してください。キーボードの電源スイッチをOFFにスライドしてから、再度ONの位置に動かしてください。
- 接続を再確立してください。Unifyingソフトウェアを使用し、K750とUnifyingレシーバーの接続をリセットしてください。詳細情報については、このガイドのUnifyingに関するセクションを参照してください。
- パソコンを再起動してください。
- 光量確認ホットキーを押してください。光量確認LEDが点灯しない場合は、K750の電池残量がなくなっています。K750を再度使用できるようにするには、キーボードに当たる光量を明るいオフィスのレベルまで大幅に向上する必要があります。明るい室内光レベルに当てた場合、K750の充電には1～2日かかります。また、直射日光の当たる場所にK750を置くと、数時間で充電は完了します。

  注 光量確認LEDが自動的に赤色点灯した場合は、K750の電池残量がほぼなくなっています。長時間使用するためには、さらに明るい光を当てる必要があります。

- ソーラー アプリケーションをダウンロードして使用してください。この便利なウィジェットを使用することで、K750キーボードの電池残量を記録しながら、K750に当たっている光量をビジュアルかつ簡単に確認できます。ソーラー アプリケーションは**www.logicool.co.jp/k750/solarapp** からダウンロードしてください。

使用済み製品の取り扱い

使用済み製品は、地域の法令に従ってリサイクルを行ってください。下記の指示に従って、キーボードから電池を取り外します(電池はユーザーが交換することはできません)。手順3および手順4で推奨されているように、キーボードおよび電池の両方をリサイクルしてください。

1. ドライバーを使用して、電池トレイを開けます。
2. トレイから電池を慎重に取り出します。
3. 使用済み電池は、電池リサイクル用の適切な収集場所に廃棄します。
4. キーボードは、電気機器および電子機器リサイクル用の適切な収集場所に廃棄します。

製品サポート

ロジクールのホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、製品のアップデートファイル、最新のトラブルシューティング等を提供していますので、ぜひご利用ください。 http://www.logicool.co.jp

カスタマーリレーションセンター

お買い上げの製品で何らかの不具合が発生したり、修理が必要な場合は、株式会社ロジクールのカスタマーリレーションセンターまで、電話、メール、ファックス等にてご連絡ください。その際、前もって次のような情報を確認しておいていただきますと迅速に対応しやすくなりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

- 製品の保証書
- パソコン本体のメーカー名とモデル名、他に使用している周辺機器など
- Windowsのバージョンや、使用しているソフトウェアのバージョン
- 障害内容

株式会社ロジクール　カスタマーリレーションセンター　050 Tel:050-3786-2085

※電話受付時間　月曜～金曜　AM9:00～PM7:00（祝祭日を除く）
※メールサポート　http://www.logicool.co.jp/contact

www.logicool.co.jp

*外観および仕様は予告なく変更することがあります。

621-000034.002